



赤十字講習会& 感染症対策 防災セミナーの

日本赤十字社沖縄県支部では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、
感染対策を徹底した上で、赤十字講習会および防災セミナーを実施します。

依頼をいただく場合は、下記内容をご理解の上、ご協力をお願いします。

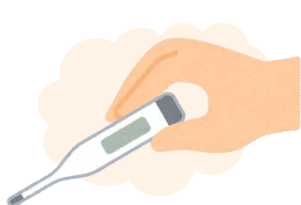
(裏面も必ずお読みください)

令和2年5月29日 日本赤十字社沖縄県支部

○基本的な感染対策の徹底



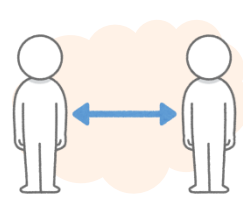
手指消毒



体温・体調管理



マスク着用



3密防止

○実施するプログラム

感染拡大防止と安全のため、受講者同士の接触を伴う項目は実施しません。

講習の種類	プログラム内容
救急法・ 幼児安全法 (短期講習)	動画やスライドを活用した学習 AED・心肺蘇生(1人につきマネキン1体、人工呼吸禁止) きずの手当て、止血など(自分のからだで実施できる項目)
水上安全法 (短期講習)	動画やスライドを活用した学習 ※実技不可(マスクの着用ができず、密接を防ぐことが困難なため)

健康生活支援講習は指導員(看護師等)の確保が困難な状況にあるため開催を見合わせます。

救急法基礎講習および救急員等養成講習は密接を避けることができないことから、当面の間は開催を見合わせます。

防災教育	プログラム内容
災害への備え	動画やスライドを活用した学習 個人のワークシート
災害エスノグラフィー (追体験)	災害の体験記を読むことによる追体験 個人のワークシート
青少年赤十字防災教育プログラム まもるいのちひろめるぼうさい	動画やスライドを活用した学習 個人のワークシート

感染症対策の内容については、感染症の流行状況や、国や県の方針をうけて段階的に見直しを行います。また、感染症発生状況により開催を中止する場合があります。

○参加者（指導員を含む）の守るべきこと

手指消毒の徹底
マスクの着用
体温の測定
名簿の記入

以下に該当する方は受講をご遠慮いただきます。

- ①発熱症状のある方（37.0度以上）
- ②風邪症状のある方
- ③過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方
- ④感染拡大している地域や国へ14日以内に訪問した方
- ⑤重症化リスクの高い方（高齢者や基礎疾患を有する方）※
- ⑥赤十字の定める感染防止対策に協力できない方

○主催者（依頼団体）の守るべきこと

「参加者の皆さんへのお願い」 [\(別紙1\)](#) の事前配布

手指消毒設備の設置

参加者の体温測定

参加者の名簿管理（氏名、健康状態など） [\(別紙2 健康チェック表\)](#)

3密（密集、密接、密室）の防止対策

- ・人と人の距離を確保する（2m程度）
- ・会場規模にあわせた人数の制限
- ・換気の実施
- ・マイク音響等の手配（必要に応じて）

○講習申込書とあわせて感染症対策報告書 [\(別紙3\)](#) を提出してください。
3密の対策が十分でない場合は開催を見送ることがあります。

○参加者から感染者が発生した場合に備えた協力要請

- ・氏名、年齢、健康状態などの情報提供
- ・参加後14日間以内に感染が発覚した場合における赤十字支部への迅速な報告
- ・参加者に感染者が発生した場合における保健所の聞き取り調査への協力
- ・濃厚接触者となった場合に保健所の定める期間の自宅待機要請への協力

※重症化リスクが高い方
高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）の基礎疾患がある方や透析を受けている方、
免疫抑制剤や抗がん剤を用いている方。